

1 教科目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

2 評価の観点及びその趣旨

(1) 国語への関心・意欲・態度

国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、話したり聞いたり書いたりして考え方をまとめ、読書を通してものの見方や考え方を広げようとする。

(2) 話す・聞く能力

目的や場面に応じ、構成を工夫して話したり、意図を考えながら聞いたり、話題や方向を捉えて話し合ったりしている。

(3) 書く能力

目的や意図に応じ、構成を考え、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして文章に書いている。

(4) 読む能力

目的や意図に応じ、様々な本や文章を読み、内容や要旨を的確に捉えて、自分のものの見方や考え方を広くしている。

(5) 言語についての知識・理解・技能

伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を楷書で書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。

3 1学年の目標

(1) 目的や場面に応じ、日常生活にかかわることなどについて構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えながら聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身に付けさせるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度を育てる。

(2) 目的や意図に応じ、日常生活にかかわることなどについて、構成を考えて的確に書く能力を身に付けさせるとともに、進んで文章を書いて考えをまとめようとする態度を育てる。

(3) 目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえる能力を身に付けさせるとともに、読書を通してものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。

4 指導計画・評価計画表

【関】：国語への関心・意欲・態度 【話・聞】：話す・聞く能力 【書】：書く能力 【読】：読む能力 【言】：言語についての知識・理解・技能

月	指導計画	評価規準	評価方法
6	<p>漢字の筆使い(教科書P10-11) ◎漢字を構成する点画の種類と、その筆使いを確かめて書くことができる。[伝国(2)ア, (1)ウ(イ)]</p> <p>漢字の字形(教科書P12-13) ◎漢字の字形の整え方を確かめて書くことができる。[伝国(2)ア, (1)ウ(イ)]</p> <p>野原はうたう 1時間 ◎詩の中における語句の意味を的確に捉える。(読(1)ア) ◎音声の働きや仕組みについて関心をもち、理解を深める。(伝国(1)イ(ア))</p> <p>★詩を音読する。(読(2)ア) 声を届ける 書き留める 調べる 続けてみよう 1時間(話聞②書②)</p> <p>◎話す速度や音量, 調子や間の取り方に気をつけながら, 場に合せて話す。(話聞(1)ウ) (伝国(1)イ(ア))</p> <p>◎日常生活の中からテーマを決めて材料を集め, 自分の考えを明確にして書く。(書(1)ア・ウ) ◎文章の中の語彙について関心をもち。(伝国(1)イ(ウ))</p> <p>★集めた情報を整理し, 記録する。(書(2)イ)</p>	<p>【関】漢字の点画の種類や筆使いのポイントを主体的に考えている。 【知】漢字の点画の種類と筆使いのポイントを理解している。 【技】漢字の点画の種類と筆使いのポイントを意識して書いている。 【関】漢字の字形を整えて書くポイントを主体的に見つけようとしている。 【知】漢字の字形を整えて書くポイントを理解している。 【技】文字の外形と中心, 点画や部分の組み立て方を意識して漢字を書き上げている。</p> <p>【関】作品の表現に応じて, 音読のしかたを工夫しようとしている。 【読】作品の特徴や語句の意味を捉え, 自分なりの考えをまとめている。</p> <p>【言】それぞれの詩で, 速度や強弱, 音量や抑揚などを工夫している。</p> <p>【関】話す速度や音量などに気をつけて話そうとしている。 【話聞】聞き手を意識して, 話し方に気をつけながら話している。</p> <p>【書】集めた情報を整理して記録している。 【言】語彙に関心をもち, わからない語や注意したい語を調べている。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容</p> <p>ワークシート 活動の様子を観察 発言の内容</p>
	<p>花曇りの向こう 3時間 ◎場面の展開や登場人物の描写に着目して, 内容を読み取る。(読(1)ウ) ◎作品の展開に注意して, 登場人物の気持ちの変化を捉え, 題名に込められた意味を考える。(読(1)エ) ◎作品の中における語句の意味を的確に捉え, 内容を理解する。(読(1)ア)</p>	<p>【関】作品の展開や登場人物の描写に興味をもって読もうとしている。 【読】・情景描写に着目し, 登場人物の変化を捉えている。 ・気持ちの変化を整理し, 題名に込められた意味を捉えている。</p> <p>【言】登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p>

★場面や登場人物の描写に着目して物語を音読する。(読(2)ア)

○文章に用いられている漢字を正しく読み, 小学校で学習した漢字に書き慣れる。(伝国(1)ウ(ア)(イ))

わかりやすく説明しよう

観点を立てて書く

1時間

◎身近な生活の中から, 伝える目的や相手を明確にして情報を集める。(書(1)ア)

◎説明する観点を決めて情報を整理し, わかりやすい構成を考えて書く。(書(1)イ)

練習 情報を的確に聞き取る

1時間

◎情報を的確に聞き取り, 要点を押さえてメモに取る。(話聞(1)エ)(伝国(1)イ(イ))

漢字1

漢字の組み立てと部首

1時間

◎漢字の組み立てと部首を理解する。(伝国(1)ウ(ア))

○小学校で学習した漢字について理解を深める。(伝国(1)ウ(イ))

【言】問題に取り組み, 漢字をおおむね正しく読み書きしている。

【関】題材を適切に選択してまとめ, 相手にわかりやすく伝える文章を書こうとしている。

【書】身近な生活の中から目的や相手に応じた情報を集め, 観点を決めて整理してわかりやすい文章を書いている。

【言】「お気に入りの場所」のよさを表す言葉を用いて, 読み手が具体的にイメージできるように書いている。

【関】漢字の組み立てに関心を持ち, 部首を基に既習の漢字を調べようとしている。

【言】p42例の漢字を基に, 漢字の組み立てと部首について理解し, 既習の漢字を調べている。

【関】メモの重要性を理解し, 積極的にメモを取る練習をしようとしている。

【話聞】情報を的確に聞き取り, 要点を押さえてメモをしている。

「上達のポイント」を参考にさせ, メモを取らせる。

【言】話の文脈の中で, 語句の意味を的確に捉えている。

ワークシート
ノート

活動の様子の観察
発言の内容
定期考査

ワークシート
ノート

活動の様子の観察
発言の内容

6	<p>ダイコンは大きな根？ 3時間</p> <p>◎段落の役割に着目しながら、事実と意見を読み分け、文章の内容を捉える。(読(1)イ)</p> <p>◎筆者の説明のしかたの工夫について考える。(読(1)エ)</p> <p>◎身近なものについて説明された文章を読み、文章の中で使われている言葉の意味や内容を捉える。(読(1)ア)</p> <p>★意味が伝わるように、説明文を正確に音読する。(読(2)ア)</p>	<p>【関】身近な「野菜」について書かれた文章に関心をもち、段落ごとの内容をまとめようとしている。</p> <p>【読】・それぞれの段落の中心となる内容を要約している。 ・問題提起の段落や、根拠を述べている段落など、段落の役割の違いに気づき、筆者の工夫を理解している。</p> <p>【言】段落の役割を考える際に、文と文、段落と段落を接続する語句に着目している。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子の観察 発言の内容</p>
	<p>ちょっと立ち止まって 3時間</p> <p>◎文章と図の関連や段落と段落の関係に注意して文章の構成を捉える。(読(1)イ・エ)(伝国(1)イ(エ))</p> <p>◎筆者の考えを基に、自分のものの見方や考え方を広げる。(読(1)オ)</p> <p>◎文脈における語句の意味を的確に捉える。(読(1)ア)</p> <p>★文章と図との関連に注意しながら説明の文章を読む。(読(2)イ)</p> <p>○文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。(伝国(1)ウ(ア)(イ))</p>	<p>【関】図を使って説明された文章に興味をもち、文章と図を対応させて読もうとしている。</p> <p>【読】・筆者の考えを基に、自分のものの見方や考え方を広げている。 ・文章と図の関連や段落の効果を捉えて、内容を理解している。</p> <p>【言】指示する語句が表す部分を適切に読み取っている。</p> <p>【言】問題に取り組み、漢字をおおむね正しく読み書きしている。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子の観察 発言の内容</p>
	<p>練習 記録のしかたを工夫する 1時間</p> <p>◎集めた情報を分類するなどして整理し、記録のしかたを工夫する。(書(1)イ)</p> <p>★図表などを用いた記録の文章を書く。(書(2)イ)</p>	<p>【関】「記録の例」を見て、工夫されている点について考えようとしている。</p> <p>【書】見たり、聞いたりした内容を分類し、整理して記録している。</p> <p>【言】情報を整理する言葉などを用いて、読み手に伝わりやすい表現方法を取り入れている。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子の観察 発言の内容 定期考査</p>
	<p>平仮名の筆使いと字形 (教科書P14-15)</p>	<p>【関】平仮名(楷書に調和する仮名)の筆使いと字形の特徴を主体的に見つけようとしている。</p> <p>【知】平仮名(楷書に調和する仮名)の筆使いや字形のポイントを理解して</p>	<p>ワークシート ノート</p>

<p>◎平仮名(楷書に調和する仮名)の筆使いや字形を確かめて書くことができる。[伝国(2)ア, (1)ア(ア)]</p> <p>文字の大きさと配列 (教科書P16-17)</p> <p>◎文字の大きさと配列のポイントを確かめて, 読みやすく書くことができる。[伝国(2)ア, (1)ア(ア)・ウ(イ)]</p> <p>「好きなもの」を紹介しよう スピーチをする 2時間</p> <p>◎話の構成や順序を工夫し, 自分の伝えたいことを整理し, 相手の反応を踏まえながら紹介する。(話聞(1)イ)</p> <p>◎声の大きさや話す速さなど, 話し方を意識して聞き手にわかりやすい紹介をする。(話聞(1)ウ)(伝国(1)イ(ア))</p> <p>★日常生活の中の話題について, スピーチで紹介する。(話聞(2)ア)</p> <p>情報の集め方を知ろう 情報コラム① 本から情報を集める 情報コラム② インターネットを利用する 情報コラム③ 新聞の紙面構成の特徴を知る 1時間</p> <p>◎本などから情報を集めるための方法を理解し, 目的に応じて必要な情報の</p>	<p>いる。</p> <p>【技】平仮名(楷書に調和する仮名)の筆使いを意識し, 字形を確かめながら「いろは歌」を書いている。</p> <p>【関】文や文章を読みやすく書くポイントを主体的に見つけようとしている。</p> <p>【知】文字の大きさや配列, 用紙に対する文字の大きさなど, 読みやすく書くためのポイントを理解している。</p> <p>【技】文字の大きさや配列, 用紙に対する文字の大きさを意識して読みやすく書いている。</p> <p>【関】p59「スピーチの例」を参考にして, 1分以内で自分が伝えたいことをスピーチにしようとしている。</p> <p>【話聞】「スピーチの例」の構成を基に, 自分の思いや考えを, 聞き手に伝えるように話している。</p> <p>【言】相手が聞き取りやすいように話す速さや声の大きさなどを工夫している。</p> <p>【関】自分が設定したテーマについて, さまざまな方法を用いて調べようとしている。</p> <p>【読】本やインターネットを用いて情報を集めて読み取り, テーマに対して必要な情報を選択している。</p> <p>・新聞に書かれている情報を整理し, 記事の要旨を捉えている。</p> <p>【言】本やインターネット, 新聞における事象や行為などを表す多様な語句について理解している。</p>	<p>活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p>
---	--	--

<p>読み取り方を身につける。(読(1)カ)</p> <p>言葉1 話し言葉と書き言葉 1時間 ◎話し言葉と書き言葉の違いについて考え、それぞれの特徴について理解する。(2年伝国(1)イ(ア))</p> <p>詩の世界 2時間 ◎詩を読んで、語句の意味を的確に捉え、内容を理解する。(読(1)ア) ◎詩の表現の特徴を捉えて読み、描かれた情景を想像する。(読(1)エ)</p> <p>★詩を音読する。(読(2)ア) 言葉を集めよう 1時間 ◎観点を基に、多くの言葉を集め、その言葉を使って日常生活を題材とした紹介文を書く。(書(1)ア)</p> <p>空を見上げて 2時間 ◎言葉にはどのような力があるのかを読み取り、言葉について考えを深める。(読(1)ア) ◎文章の構成や表現の特徴について、自分の考えをもつ。(読(1)エ) ○文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広げる。(読(1)オ)</p> <p>文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう</p>	<p>【関】例文を比較して、話し言葉と書き言葉の特徴を理解しようとしている。</p> <p>【言】話し言葉と書き言葉について、それぞれの表現上の特質を理解している。</p> <p>【関】興味や関心をもって、詩を読もうとしている。</p> <p>【読】・詩の表現から作者の思いに触れている。 ・詩の情景を想像しながら朗読している。</p> <p>【言】3編の詩の形や表現の特徴に着目しながら朗読している。</p> <p>【関】日常生活の中から観点を基に多くの言葉を集めようとしている。</p> <p>【書】例文の観点を参考にして、多くの言葉を集めて、好きな食べ物についての紹介文を書いている。</p> <p>【言】紹介文を書くために、観点に沿った意味の言葉を多く集めている。</p> <p>【関】言葉のもつ力について考えをもとうとしている。</p> <p>【読】・「五・七・五」や下の句を読み取り、内容を理解している。 ・筆者の考えを基に、自分のものの見方や考え方を広げている。 ・作者の考えを踏まえて、人の心を動かす言葉について考えをまとめている。</p> <p>【言】語句の文脈上における意味を理解し、言語感覚を磨いている。</p> <p>【関】言葉の決まりについて関心を持ち、言葉の単位とその働きを理解しようとしている。</p> <p>【言】文法の必要性を知り、言葉の単位とその働きについて整理した内容を理解している。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p>

<p>2時間</p> <p>◎言葉の単位とその働きについて理解する。(2年伝国(1)イ(ウ))</p> <p>楷書と仮名のまとめ (教科書P18-19)</p> <p>◎これまでに学習したことを生かして、楷書と平仮名で文章を書くことができる。[(2)ア, 伝国(1)ウ(ア)(イ)]</p> <p>[コラム]文字の歴史を探る (教科書P20-21)</p> <p>◎漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解することができる。[伝国(2)ア・イ]</p> <p>光る地平線 私が選んだこの一冊 読書案内 読書コラム 本との出会い</p> <p>2時間</p> <p>◎本から情報を集めるための方法を身につけ、目的に応じて必要な情報を読み取る。(読(1)カ)</p> <p>◎作品に書かれているものの見方や考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広げる。(読(1)オ)</p> <p>★課題に沿って本を読み、伝えたい内容に合わせて引用して紹介する。(読(2)ウ) 季節のしおり</p>	<p>【関】これまでに学習したことを主体的に生かして書こうとしている。</p> <p>【知】楷書の筆使いと字形, 平仮名の筆使いと字形, 文字の大きさと配列のポイントを理解している。</p> <p>【知】横書きの書き方を理解している。</p> <p>【知】速く書くときの「許容される書き方」と片仮名の筆使いを理解している。</p> <p>【技】楷書の筆使いと字形, 平仮名の筆使いと字形, 文字の大きさと配列を意識して文章を書いている。</p> <p>【関】漢字の書体の変遷や仮名の成立に関心をもっている。</p> <p>【知】漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解している。</p> <p>【関】作品に書かれているものの見方や考え方に関心をもち、読書紹介に生かそうとしている。</p> <p>【読】紹介することを意識して作品を読んでいる。</p> <p>・作品に書かれているものの見方や考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広げている。</p> <p>【言】伝えたい内容に合った言葉や表現を的確に抜き出し、効果的に表現している。</p>	
<p>星の花が降るころに</p> <p>5時間</p> <p>◎文脈の中で使われている語句の意味を捉え、情景を想像して読む。(読(1)ア)(伝国(1)イ(イ))</p> <p>◎登場人物の気持ちや行動, 場面の展開や描写に着目して読み、自分の考</p>	<p>【関】作品の展開や登場人物の描写に興味をもって読もうとしている。</p> <p>【読】情景描写に着目し、登場人物の心情の変化を捉えている。</p> <p>・場面の展開に沿って、「私」の気持ちの変化と理由について考えている。</p> <p>・「私」「戸部君」「夏美」などの登場人物の心情を押さえ、この後の作品</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子の観察 発言の内容 定期考査</p>

<p>9</p>	<p>えをもつ。(読(1)ウ・エ)</p> <p>大人になれなかった弟たちに……</p> <p>4時間</p> <p>◎登場人物の行動や情景描写などに着目し、心情を読み取る。(読(1)ウ)</p> <p>◎表現の特徴や時代背景を押さえ、作者の思いを捉えながら、自分のものの見方や感じ方を見つめ直す。(読(1)オ)(伝国イ(イ))</p> <p>★登場人物の心情を想像しながら、物語を音読する。(読(2)ア)</p> <p>○文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。(伝国(1)ウ(ア)(イ))</p> <p>練習 わかりやすい案内文を書く</p> <p>1時間</p> <p>◎わかりやすく伝えるために、書いた文章の内容を整理し、案内文を工夫して書く。(書(1)エ)</p> <p>★行事などの案内文を書く。(書(2)ウ)</p> <p>シカの「落ち穂拾い」</p> <p>——フィールドノートの記録から</p> <p>5時間</p> <p>◎示されている事実と、筆者の考えとの関係を読み取る。(読(1)イ)</p> <p>◎筆者の考えの述べ方や、図表の役割と効果を考える。(読(1)エ)</p> <p>★文章と図表との関連を考えながら、説明の文章を読む。(読(2)イ)</p>	<p>の続きを考えている。</p> <p>【言】登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。</p> <p>【関】時代背景や人物の描写に関心をもって読もうとしている。</p> <p>【読】情景や人物描写に着目して登場人物の心情を読み取っている。</p> <p>・表現の特徴や時代背景を押さえ、作者の思いを捉えながら、自分のものの見方を広げている。</p> <p>【言】繰り返し表現や「……」などの表現が、効果的に使われていることを理解している。</p> <p>【言】問題に取り組み、漢字をおおむね正しく読み書きしている。</p> <p>【関】事柄や目的に応じた項目を立てて、相手に伝わりやすい案内文を書くようしている。</p> <p>【書】教材の「案内文の下書き」を基に、項目ごとに整理し、読み手を意識してわかりやすい案内文を書いている。</p> <p>【言】わかりやすい言葉や慣用表現を適切に用いている。</p> <p>【関】動物の生態など内容に興味をもって読もうとしている。</p> <p>【読】図表に着目しながら文章を読み、論理の展開を理解している。</p> <p>・事実と意見を読み分け、文章の要旨を捉えている。</p> <p>・文章の構成や表現の特徴、小見出しの効果について理解し、自分の考えをまとめている。</p> <p>【言】箇条書きや小見出しに着目して読み、その効果について考えている</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p>
----------	---	---	---

	<p>○文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。(伝国(1)ウ(ア)(1))</p> <p>行書の特徴 (教科書P22-25)</p> <p>◎行書の特徴を知り、筆使いを理解して書くことができる。[伝国(2)イ, A(1)オ(2)イ]</p>	<p>【言】問題に取り組み、漢字をおおむね正しく読み書きしている。</p> <p>【関】楷書と比較し、行書の特徴を主体的に見つけようとしている。</p> <p>【知】楷書との比較をもとに、行書の主な特徴と筆使いを理解している。</p> <p>【技】滑らかな筆使いを意識して行書の「横画」を書いている。</p>	
10	<p>調べたことを報告しよう</p> <p>レポートにまとめる</p> <p>3時間</p> <p>◎課題に合わせて、集めた材料を整理する。(書(1)ア・イ)</p> <p>◎調べた内容がわかりやすく伝わるように、構成に沿って文章にまとめる。(書(1)エ)</p> <p>★日常中から話題を探し、報告の文章(レポート)を書く。(書(2)ウ)</p> <p>漢字2</p> <p>漢字の音訓</p> <p>1時間</p> <p>◎漢字の音と訓について理解する。(伝国(1)ウ(ア))</p> <p>○小学校で学習した漢字について理解を深める。(伝国(1)ウ(イ))</p> <p>言葉2</p> <p>指示する語句と接続する語句</p> <p>2時間</p> <p>◎指示する語句と接続する語句の働きや効果について理解する。(伝国(1)イ(エ))</p> <p>季節のしおり 秋</p>	<p>【関】日常生活を振り返って話題を探し、構成を考えてレポートを作成しようとしている。</p> <p>【書】教科書の例を参考にして、調べたことを整理し、構成を工夫してレポートを書いている。</p> <p>【言】情報を的確に伝える表現や構成に気づき、自分のレポートに取り入れている。</p> <p>【関】漢字の音・訓に関心を持ち、漢字の理解を深めようとしている。</p> <p>【言】例の漢字を基に、漢字の音・訓について理解し、既習の漢字においても音・訓について調べ、語彙を広げている。</p> <p>【関】指示する語句と接続する語句の文章中での働きを理解しようとしている。</p> <p>【言】指示する語句と接続する語句の働きや効果について理解している。</p> <p>支 簡単な用例を作成し、指示する語句と接続する語句の理解を支援する。</p> <p>【関】「いろは歌」を読み、言葉のリズムに親しもうとしている。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子 の観察 発言の内容 定期考査</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子 の観察 発言の内容 定期考査</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子 の観察 発言の内容</p>

<p>音読を楽しもう いろは歌 1時間 ◎仮名遣いに注意して音読し、古文の言葉の響きや調子に読み慣れる。(伝国(1)ア(ア)) 月に思う 1時間 ◎月を題材にした随筆を読み、古典には、さまざまな種類の作品があることを知る。(伝国(1)ア(ア)(イ)) ◎文章に表れているものの見方や考え方を捉える。(読(1)オ) 蓬萊の玉の枝 —「竹取物語」から 4時間 ◎語句に注意しながら、現代の文章と古典の文章とで異なる部分を確認、古典の文章の表現の特徴を知る。(読(1)ア・エ) ◎仮名遣いに注意し、古典のリズムを味わいながら音読し、古典の文章に読み慣れる。(伝国(1)ア(ア)) ○「竹取物語」を通じて、古典の世界に触れる。(伝国(1)ア(イ))</p> <p>点画の方向や形の変化 (教科書P26-27) ◎行書の特徴である点画の方向や形の変化を理解して書くことができる。[伝国(2)イ, (1)ウ(イ)]</p>	<p>【読】「いろは歌」を音読し、現代語訳を参考に内容に親しんでいる。</p> <p>【言】「いろは歌」の言葉の調子や間の取り方などを考えて音読している。</p> <p>【関】本文を読み、古典の世界に関心をもとうとしている。</p> <p>【読】昔の人の季節の感じ方を捉えている。</p> <p>【言】歴史的仮名遣いの言葉を正しく読み、現代語訳を参照して文語の意味を捉えている。</p> <p>【関】古典の文章を、興味・関心をもって繰り返し音読しようとしている。</p> <p>【読】現代の文章とは異なる表現や表記に注意して物語の展開を捉えている。</p> <p>【言】仮名遣いに注意し、古典特有のリズムを味わいながら音読している。</p> <p>【関】楷書と比較し、点画の方向や形の違いを主体的に見つけ、その理由を考えようとしている。</p> <p>【知】点画の方向や形が変化する理由と、主な変化のしかたを理解している。</p> <p>【技】筆脈を意識し、点画の方向や形の変化に注意して行書を書いている。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p>
<p>今に生きる言葉 2時間(読・伝国①書①) ◎故事成語の由来と意味を理解する。(読(1)ア) ◎「矛盾」の書き下し文を音読し、漢文独特の言い回しに読み慣れる。(読(1)エ)(伝国(1)ア(ア)(イ)) ◎自分の生活を振り返り、故事成語を使って体験文を書く。(書(1)ウ)</p>	<p>【関】故事成語の意味や由来に関心をもち、漢文の言い回しに読み慣れようとしている。</p> <p>【読】現代語訳を参考にして、故事成語の由来と意味を理解している。</p> <p>【書】調べた故事成語の中から、自分の体験に関連するものを選び、体験文を書いている。</p> <p>【言】例示されている故事成語の由来と意味を理解している。 ・漢文独特の言い回しに注意して音読している。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p>

幻の魚は生きていた

5時間(読④書①)

- ◎文章の中心的な部分を読み取り, 要旨を捉える。(読(1)イ)
- ◎文章に表れている考え方を捉え, 自分の見方や考え方を広げる。(読(1)オ)
- ◎筆者の主張に対する自分の考えを, 具体的な根拠を挙げて書く。(書(1)ウ)

○文章に用いられている漢字を正しく読み, 小学校で学習した漢字に書き慣れる。(伝国(1)ウ(ア)(イ))

練習 流れを踏まえて話し合う

1時間

- ◎話題や方向を捉えて話し合い, 自分の考えをまとめる。(話聞(1)オ)

★日常生活から話題を探し話し合う。(話聞(2)イ)

【関】文章の要旨を捉え, 自分の考えを広げようとしている。

【読】文章の要旨を捉えている。

・学習を通じて自分の見方や考え方を広げている。

【書】具体的な根拠を挙げて, 自分の考え(共感・納得, 疑問・反論)を書いている。

【言】環境や生物に関する言葉の意味を理解している。

【言】問題に取り組み, 漢字をおおむね正しく読み書きしている。

【関】話し合いの話題や方向を捉えて, 自分の考えをまとめようとしている。

【話聞】話し合いの話題や方向を捉えて, 適切な発言をしている。

【関】話し合い積極的に参加し, 発言したり, 他者の発言に耳を傾けたりしている。

【話聞】日常生活の中から話題を決め, 交流を通じて話し合いの材料を集めている。

・話し合いの話題や方向を捉え, 相手の反応を踏まえて話したり, 自分の考えをまとめたりしている。

【関】楷書と比較し, 点画が連続している部分を主体的に見つけようとしている。

【知】点画が連続する理由と, 主な連続のしかたを理解している。

【技】筆脈を意識し, 点画の連続のしかたに注意して行書を書いている。

ワークシート
ノート
活動の様子の観察
発言の内容
定期考査

ワークシート
ノート
活動の様子の観察
発言の内容
定期考査

ワークシート
ノート
活動の様子の観察

	<p>話題や方向を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする 5時間</p> <p>◎日常生活の中から話題を決め、交流を通じて話し合いの材料を集める。(話聞(1)ア)</p> <p>◎話し合いの話題や方向を捉えて、相手の反応を踏まえて話したり自分の考えをまとめたりする。(話聞(1)イ・オ)</p> <p>★課題について、グループ・ディスカッションを行う。(話聞(2)イ)</p> <p>点画の連続(教科書P28-29)</p> <p>◎行書の特徴である点画の連続を理解して書くことができる。[伝国(2)イ, (1)ウ(イ)]</p>		<p>発言の内容 定期考査</p>
12	<p>練習 感じたことを整理する 1時間</p> <p>◎感じたことや読み取ったことを、観点を立てて整理する。(書(1)イ・ウ)</p> <p>★自分の選んだ芸術作品について鑑賞文を書く。(書(2)ア)</p> <p>根拠を明確にして魅力を伝えよう 鑑賞文を書く 4時間</p> <p>◎作品を鑑賞し、その魅力を根拠を明確にして文章を書く。(書(1)ウ・エ)(伝国(1)イ(ウ))</p> <p>○書いた文章を互いに読み合い、作品の捉え方や表現のしかたについて意見を述べる。(書(1)オ)</p> <p>★自分の選んだ芸術作品について鑑賞文を書く。(書(2)ア)</p>	<p>【関】絵の特徴や感じたことなどを複数の付箋に書き出している。</p> <p>【書】絵から感じたことや読み取ったことを観点別に整理できている。</p> <p>【関】好きな作品を選び、その魅力を表現しようとしている。</p> <p>【書】根拠を明確にして、その魅力を伝える文章を書いている。</p> <p>【言】読み手に伝わるような鑑賞文にするために、印象や感動を表す言葉を探し、書いている。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子の観察 発言の内容 定期考査</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子の観察 発言の内容</p>

1	<p>少年の日の思い出 7時間(読⑤書②)</p> <p>◎場面展開や人物の描写に注意して作品を読み、登場人物の心情の移り変わりを捉える。(読(1)ウ・エ)</p> <p>◎文脈の中における語句の意味を正確に捉えて作品を読み、登場人物のものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。(読(1)オ)(伝国(1)イ(イ)ウ)</p> <p>○主人公以外の人物の視点で作品を書き換え、互いに読んで感想や意見を交流する。(書(1)ウ・オ)</p> <p>○文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。(伝国(1)ウ(ア)(イ))</p> <p>言葉3 さまざまな表現技法 2時間</p> <p>◎言葉の並べ方の工夫や比喻(たとえ)について理解する。(伝国(1)イ(オ))</p> <p>漢字3 漢字の成り立ち 2時間</p> <p>◎漢字の成り立ちについて理解する。(伝国(1)ウ(ア))</p> <p>○小学校6年生で学習した漢字に書き慣れる。(伝国(1)ウ(イ))</p>	<p>【関】作品を読み、情景や登場人物の気持ちに関心を向けようとしている。</p> <p>【読】場面展開や人物の描写に注意しながら読み、登場人物の心情の移り変わりを捉え、人物のものの見方や考え方について、自分なりに考えている。</p> <p>【書】別の人物を選び、その人物の気持ちや考えを物語の流れに沿って書き換えている。</p> <p>【言】場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目して作品を読み進めている。</p> <p>【言】問題に取り組み、漢字をおおむね正しく読み書きしている。</p> <p>【関】さまざまな表現の工夫について理解しようとしている。</p> <p>【言】言葉の並べ方の工夫や比喻について、それぞれの表現上の特徴などを理解している。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子の観察 発言の内容 定期考査</p>
	<p>印象深く思いを伝えよう 新入生へメッセージを書く 5時間</p> <p>◎伝えたい自分の考えや気持ちを、相手や目的を考えながら書く。(書(1)ア・ウ)</p>	<p>【関】自分の考えや気持ちを、相手の目的に合ったメッセージになるように書くようとしている。</p> <p>【書】文章を読み返し、わかりやすく、印象深いものになっているかを推敲する。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子の観察 発言の内容 定期考</p>

2	<p>◎文章を読み返し、わかりやすく、印象深いものになっているかを推敲する。(書(1)エ)</p> <p>文法への扉3</p> <p>単語の性質を見つけよう</p> <p>3時間</p> <p>◎単語の分類について理解する。(伝国(1)イ(エ))</p>	<p>【言】文章の構成や表現の工夫を考えて文章を書いている。</p> <p>【関】単語の性質について関心をもち、単語の分類を理解しようとしている。</p> <p>【言】自立語と付属語、活用の有無、品詞、体言と用言について整理し、理解している。</p>	
3	<p>一年間の学びを振り返ろう</p> <p>6時間(話聞④書②)</p> <p>◎伝えたいことを、効果的な図表を入れたポスターにしてまとめ、互いに読み合い、自分の表現に生かす。(書(1)ウ・オ)</p> <p>◎学んだことの中から題材を選び、材料を集めながら考えをまとめ、整理してポスターを作る。(書(1)ア・イ)(伝国(1)イ(ウ))</p> <p>◎発表内容について、話の構成を工夫して話したり、他のグループの発表を聞いたりする。(話聞(1)ア・イ・エ)(伝国(1)イ(ウ))</p> <p>★図表などを用いたポスターを書く。(書(2)イ)</p> <p>★ポスターセッションを行い、発表したり、発表を聞いて質問や助言をしたりする。(話聞(2)ア)</p> <p>ぼくがここに</p> <p>2時間</p> <p>◎文脈の中における語句の意味を捉え、表現の特徴について自分の考えをもつ。(読(1)ア・エ)</p> <p>★詩を朗読する。(読(2)ア)</p> <p>[コラム]季節のしおり1</p> <p>(教科書P32-33)</p> <p>◎これまでに学習したことを生かして、楷書・平仮名、行書で季節にまつわる詩歌や言葉を書くことができる。[伝国(2)ア・イ]</p> <p>○季節にまつわる詩歌や言葉など、伝統的な言語文化を書いて味わうことができる。[伝国(1)ア(ア)・ウ(ア)(イ)]</p>	<p>【関】印象に残った題材をポスターにまとめて、協力して発表に取り組もうとしている。</p> <p>【話聞】話の構成を工夫し、聞き手の反応を踏まえながら発表している。</p> <p>【書】1年間の国語学習の中から題材を選び、分析したことを整理してまとめている。</p> <p>【言】聞き手が興味をもつような言葉や構成を考え、ポスター作りに取り組んでいる。</p> <p>【関】作品の表現の特徴を捉え、朗読に生かそうとしている。</p> <p>【読】作品の中の語句の意味や表現の特徴を捉え、自分の考えをもっている。</p> <p>【言】語句や表現の効果や特徴に着目している。</p> <p>【関】これまでに学習したことを生かして季節の言葉を書くことに、興味をもって取り組んでいる。</p> <p>【知】これまでに学習したこと(楷書の筆使いと字形／平仮名の筆使いと字形／行書の特徴／文字の大きさと配列)を理解している。</p> <p>【技】これまでに学習したことを生かして、楷書・平仮名、行書で季節にまつわる詩歌や言葉を書いている。</p>	<p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容</p> <p>ワークシート ノート 活動の様子を観察 発言の内容 定期考査</p>

